

郷土の偉人をテーマにお菓子で地元 PR【INPIT 新潟県知財総合支援窓口】

企業情報

百々福堂（ももふくどう）

所在地	新潟県上越市		
ホームページ URL	https://momofukudou.jp/		
設立年	2021年	業種	製造業
従業員数	2人	資本金	—

企業紹介

当店は、不動産業を営む女性経営者が還暦を前に新しいことをしたいと考え、かつて製菓業を目指した経験から、お菓子で上越市を PR しようと製菓学校に1年間通い、2021年にネットショップ「百々福堂」を開店しました。地元で親しんでもらえる商品、特に、郷土の偉人で「郵便の父」と言われる前島密翁を知ってもらえる商品の開発を始め、現在では委託販売も行い、複数種の和・洋菓子を製造・販売しています。

相談のきっかけ

本業で会員となっている上越商工会議所の会報から、INPIT 新潟県知財総合支援窓口の定期出張相談会が同所で行われていることを知り、商標制度や商標権の獲得等の情報収集に来られたのがきっかけです。

支援概要

商標を中心とした知的財産権制度、J-PlatPat による第三者出願の確認方法、IP ランドスケープ的手法による地元競合店の商標出願分析等を説明し、屋号及び商品の商標出願を支援しました。また、商標デザインの著作権に関し、上越商工会議所会員の榛葉弁理士（現在は専門家登録済）と協力して問題に対処しました。さらに、商品の材料、製法、包装等について新潟県よらず支援拠点の本間コーディネーターと連携し商品化を支援しました。

支援成果

相談者単独で出願した件を含め 6 件の登録商標を取得し（商標登録第 6507012 号等）、上越市内の各委託販売先での販売も順調で売上げを伸ばしたことから、新規設備導入と従業員の雇用により生産能力を増強しました。また、相談者は地元の食材と製造にこだわり、同市の PR を実践し、地域経済の活性化や地方創生に寄与しています。



企業コメント

商標登録出願の際は、様式等の多くの助言をいただき、登録へ至ることができたのは窓口支援担当者様のきめ細やかなフォローのおかげで、知財の知識を得る大変貴重な経験となりました。これからもオリジナルブランドによる独自商品を生み出して、地元への恩返しをしたいと思います。

窓口担当者コメント（氏名：中村 敏行）



本業と関係ない新事業に関する相談のため最初は心配しましたが、相談者の熱意と努力は大変強力で、その熱量にエネルギーをもらいながら支援を行いました。幸い商品ラインナップも着実に増えており、今後も事業拡大が期待できそうです。